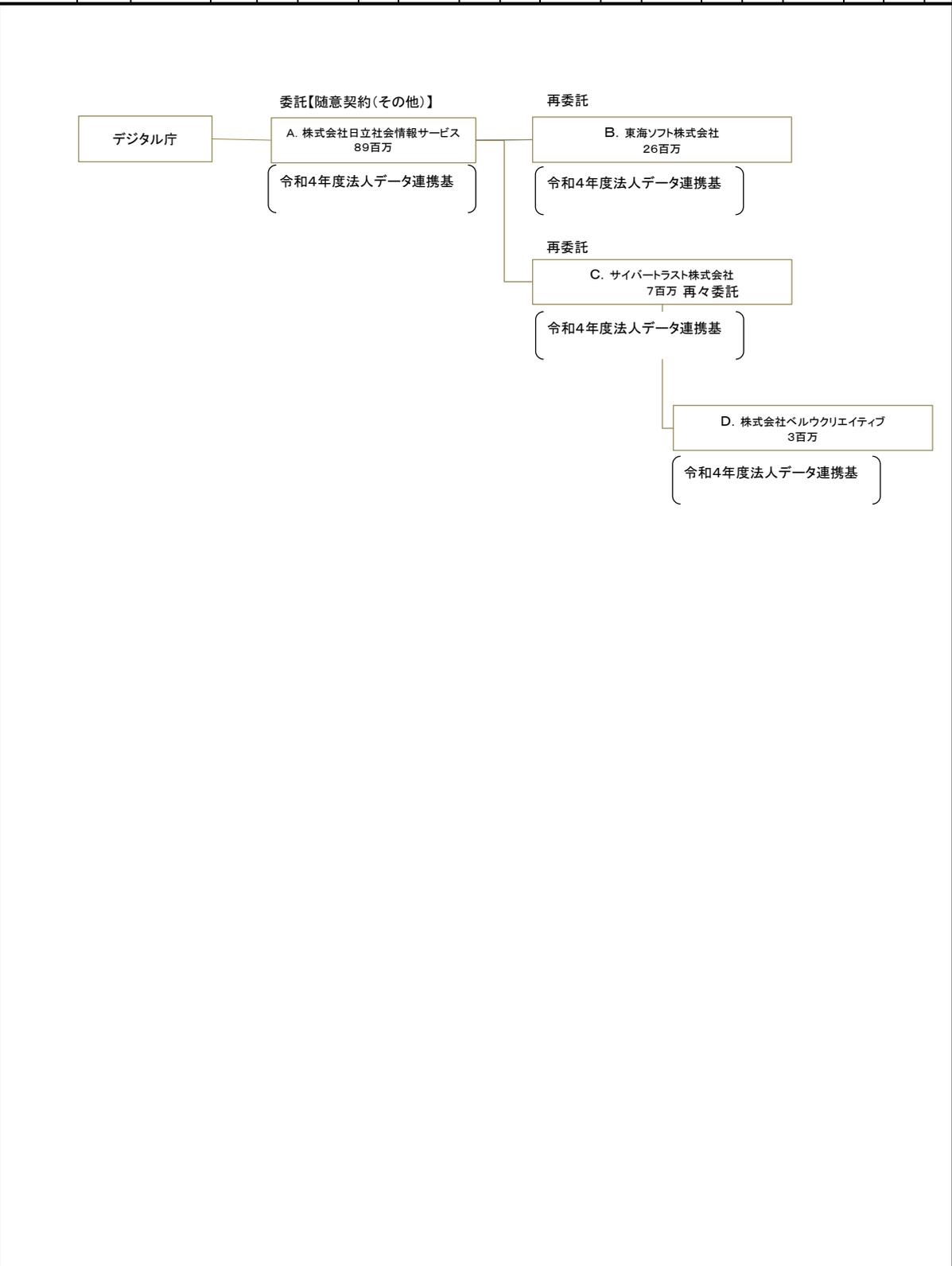


令和5年度行政事業レビューシート (デジタル庁)

事業名	法人データ連携基盤			担当部局庁	デジタル社会共通機能グループ	作成責任者	
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	事業者等情報連携班	参事官 杵浦 維勝	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律(平成14年12月13日法律第151号) デジタル社会形成基本法(令和3年5月19日法律第35号)			関係する 計画、通知等	成長戦略フォローアップ(令和3年6月18日閣議決定) デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年6月9日閣議決定)		
政策	情報通信技術等の適正・効率化に関する施策の推進			主要経費	その他の事項経費		
施策	情報システムの整備						
政策体系・評価書URL	https://www.digital.go.jp/policies/assessment/						
事業の目的 (5行程度以内)	デジタル社会の実現に向け、デジタル・ガバメント実行計画のデジタルファースト・アクションプランに示された基本原則であるワンスオンリーの実現を支援するべく、官民が保有する法人情報を閲覧・取得して申請手続きなどに活用できるデータ連携の仕組みである、法人データ連携基盤の整備を進める。						
現状・課題 (5行程度以内)	行政手続を申請したい法人などにおいて、行政が提供する申請システムの利便性が低いことによりスムーズな申請ができず、結果として締切に間に合わない、申請を諦めるといったケースがある。原因として、行政手続ごとに、何度も同じ入力や書類添付を求められるといった、過去情報の再利用性の低さ(ワンスオンリー化されていないこと)によって、ユーザーの作業負担が大きいたことが挙げられる。 一方で、行政機関にとって、複数の申請システムが連携し利便性の高いワンスオンリーを実現するには、データ取得のための開発コストや、安全かつ安定した品質でデータを継続して取得する運用コストなど、様々なコストが障壁となっている。特に、複数のデータ提供者間でデータ連携する際に、個々のシステム同士で連携のための開発を都度行うことは、コストがかかり、連携を実現するまでのリードタイムを長びかせる要因となっている。						
事業概要 (5行程度以内)	APIを通じた行政システム・データの連携や、法人申請者の実在性をオンラインで認証しデータへのアクセス管理を実現するデジタルプラットフォームの構築を推進すべく、多対多のシステムがセキュアかつ迅速にデータ連携するための法人データ連携基盤として、「GBizコネクト」を整備・運用することで、法人向け行政手続のワンスオンリーを推進する。 (※本事業は令和3年9月デジタル庁の新設に伴い、内閣官房より同庁へ移管された。) なお、令和6年度より、法人データ連携基盤の名称を廃止し、公共サービスメッシュ(事業者等情報)として構築を進める予定である。						
事業概要URL	https://github.com/gbizconnect/gbizconnect-node						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-
		執行額(G)	-	51	89		
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
				-			
	計(A)	-	-				

活動内容① (アクティビティ)		行政サービスを利用する人が、スマホ60秒で手続きを完結できるように、手続時における、プレ表示機能やプッシュ機能などを実現する。また、民間サービスも行政サービスのフロントエンドを担えるようにすることで、国民がより多様な UI・UX を選択できるようにするとともに、多様なサービスの新規参入を促す。こうした利便性の高いデジタルサービスを更に推進するため、公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)の実現を目指す。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)の整備	接続するシステム数	活動実績	システム	-	-	-	-	-
				当初見込み	システム	-	-	-	-	-
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 情報連携の基盤となる公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)については更なる添付書類の削減やプッシュ型サービス実現のため、行政が保持するデータを様々なユーザーやシステム同士で安全・円滑に連携できるように、行政機関間のバックオフィスでの情報連携・地方公共団体内の情報活用・民間との対外接続を一貫した設計で実現する。 具体的には、行政機関間のバックオフィスでの情報連携については、現行インフラを新たな手法に転換し、令和7年度中に新たなシステムを整備する。プッシュ型サービス実現のための地方公共団体内の住民情報の活用については、令和7年度中にガバメントクラウド上で必要なモジュールを整備し、地方公共団体の任意に応じて活用できるようにする。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10 年度	
		接続するサービス数の拡大	接続するシステム数	成果実績	システム	-	-	-	-	
				目標値	システム	-	-	-	10	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)に接続されるシステム等について、担当課室において把握するものを以て成果実績として用いる。								
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり) 情報連携の基盤となる公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)については更なる添付書類の削減やプッシュ型サービス実現のため、行政が保持するデータを様々なユーザーやシステム同士で安全・円滑に連携できるように、行政機関間のバックオフィスでの情報連携・地方公共団体内の情報活用・民間との対外接続を一貫した設計で実現する。 具体的には、行政機関間のバックオフィスでの情報連携については、現行インフラを新たな手法に転換し、令和7年度中に新たなシステムを整備する。プッシュ型サービス実現のための地方公共団体内の住民情報の活用については、令和7年度中にガバメントクラウド上で必要なモジュールを整備し、地方公共団体の任意に応じて活用できるようにする。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10 年度	
		接続するサービス数の拡大	接続するシステム数	成果実績	システム	-	-	-	-	
				目標値	システム	-	-	-	10	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		公共サービスメッシュ(デジタル連携基盤)に接続されるシステム等について、担当課室において把握するものを以て成果実績として用いる。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 何を行っているかにつ
 いて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者 について記載する。費目と 用途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務費	令和4年度法人データ連携基盤の保守・運用事業(Gビズコネクト)		89	役務費	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	26
計			89	計		26
	C.			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務費	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守・運用事業(Gビズコネクト)		7	役務費	(再々委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	3
計			7	計		3

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日立社会情報サービス	3010601021713	令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	89	随意契約(その他)	1	100%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東海ソフト株式会社	1180001031538	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	26	随意契約(その他)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	サイバートラスト株式会社	3010401064771	(再委託)令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	7	随意契約(その他)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ベルウクリエイティブ	7030002052179	令和4年度法人データ連携基盤の保守運用事業(Gビズコネクト)	3	随意契約(その他)	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	